

# 令和5年度 予算のあらまし



# 「元気・笑顔・希望のまちづくり」 をめざして

刈谷市長

稲垣 武

Inagaki Takeshi

私が市長に就任させていただきまして、本年7月で4年を迎えます。その間、幾度となく感染拡大という難局に直面しましたが、市民の皆さまのワクチン接種や感染対策の徹底により、昨年からは徐々にイベントなども再開されるようになりました。心より感謝を申し上げますとともに、感染拡大を防ぐために日々ご尽力いただいている医療従事者をはじめとする関係者の皆さまに改めて深く敬意を表します。

令和5年度予算は、本市を取り巻く環境の変化に適切に対応するため、デジタルトランスフォーメーション(DX)やグリーントランスフォーメーション(GX)の推進に向けた取組を加速させるとともに、エネルギーや原材料などの価格上昇に対応し、引き続き安心・安全で持続可能なまちづくりを推進する予算としております。

また、本年3月に策定いたしました第8次刈谷市総合計画では、「人が輝く 安心快適な産業文化都市」をめざすべき将来都市像とし、その実現に向けての方向性を4つの基本方針で表しています。この計画を未来へのナビゲーションとしながら不透明な時代を切り拓き、輝かしい未来へと変えていけるよう、各種施策に取り組んでまいります。

この冊子は、本市の各種施策や財政状況をわかりやすくまとめたものですので、活用していただければ幸いです。



## 目次

予算の規模	1	マネジメント方針	11
当初予算額・市税の推移(一般会計)	1	主な財政指標の推移	11
一般会計の状況	2	基金の状況	12
都市基盤(基本方針1)	4	市債の状況	12
教育文化(基本方針2)	6	市民1人当たりの予算額(用途別)	13
産業環境(基本方針3)	8	刈谷市の家計簿	13
福祉安心(基本方針4)	9		



# 予算の規模

一般会計の令和5年度当初予算額は633億6,000万円で、前年度当初予算額と比較して2.2%の増となり、過去最大であった前年度を上回る予算規模となります。

土地区画整理事業、国民健康保険などの特別会計の合計は245億354万円で、前年度と比較して0.5%の増、水道事業及び下水道事業の企業会計の合計は107億2,997万1千円で、前年度と比較して8.7%の増です。

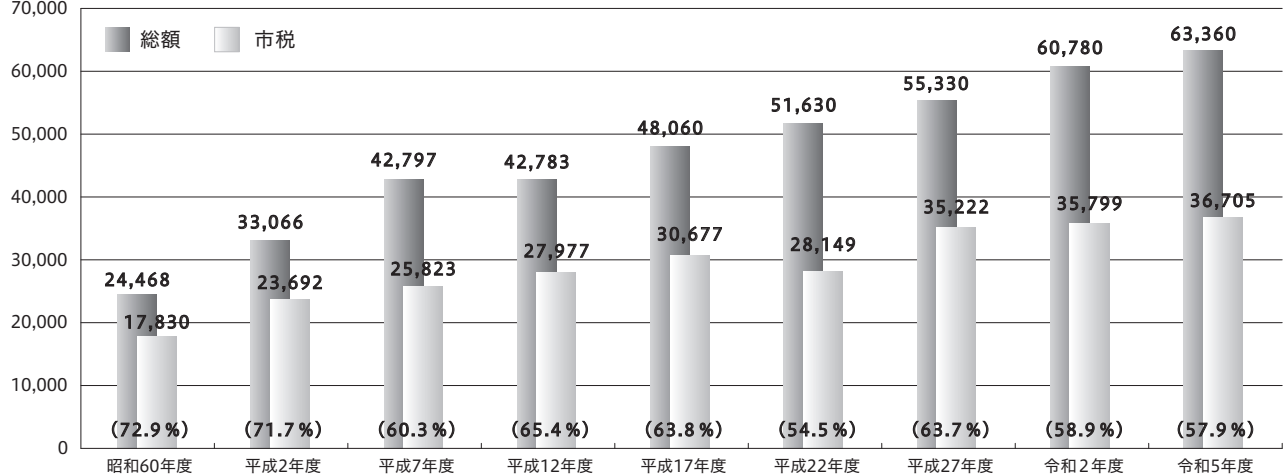
一般会計、特別会計及び企業会計の総合計は985億9,351万1千円となり、前年度と比較して2.4%の増となります。

(単位：千円、%)

会計名	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	前年度比	
			差引	伸率
一般会計	63,360,000	62,000,000	1,360,000	2.2
特別会計	24,503,540	24,373,555	129,985	0.5
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計	843,518	855,288	△11,770	△1.4
刈谷野田北部土地区画整理事業会計	121,963	287,521	△165,558	△57.6
国民健康保険会計	11,585,628	11,655,829	△70,201	△0.6
後期高齢者医療会計	2,200,764	2,181,158	19,606	0.9
介護保険会計	9,751,667	9,393,759	357,908	3.8
企業会計	10,729,971	9,873,461	856,510	8.7
水道事業会計	4,464,724	4,294,477	170,247	4.0
下水道事業会計	6,265,247	5,578,984	686,263	12.3
合計	98,593,511	96,247,016	2,346,495	2.4

## 当初予算額・市税の推移（一般会計）

(百万円)



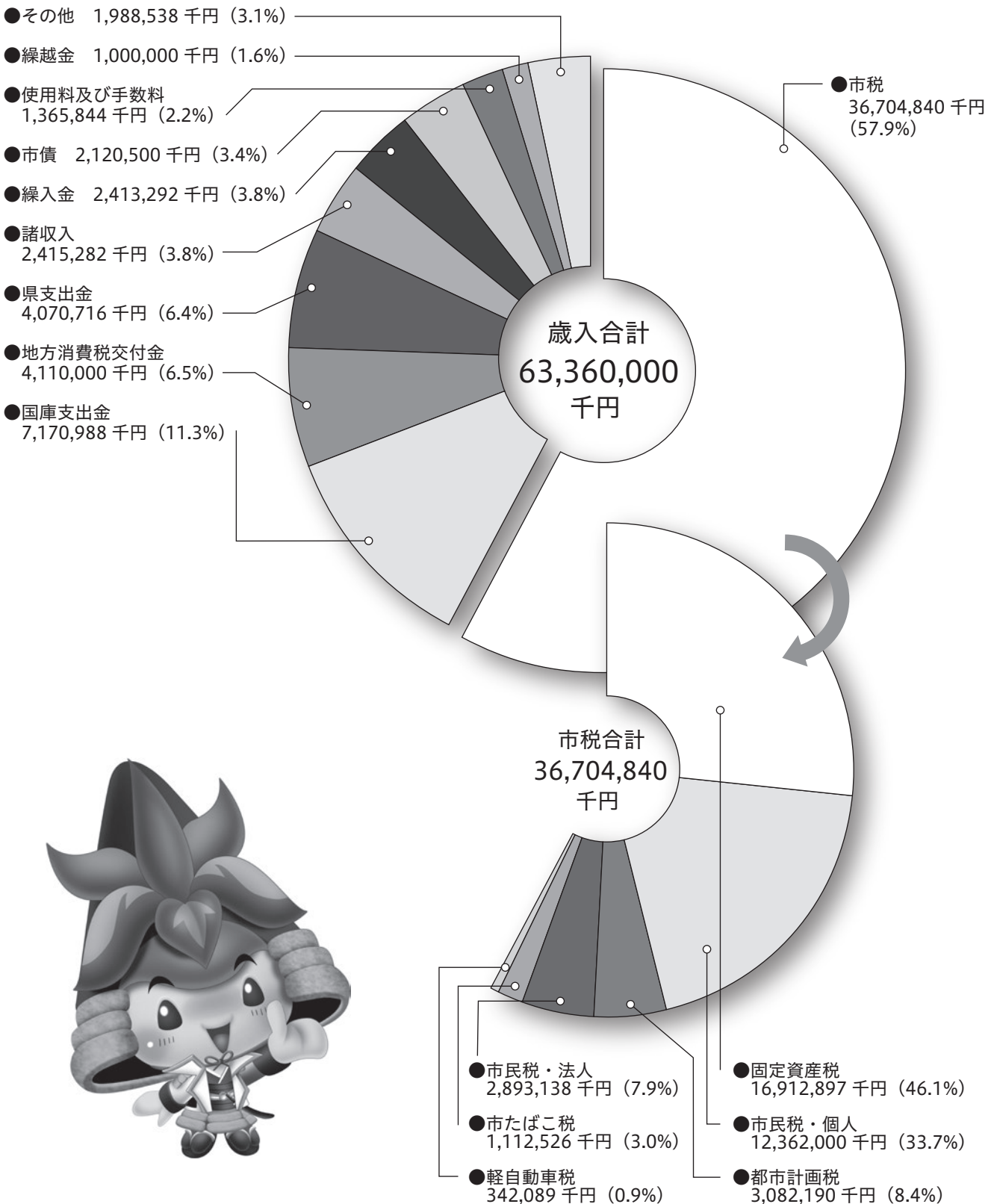
	昭和60年度	平成2年度	平成7年度	平成12年度	平成17年度	平成22年度	平成27年度	令和2年度	令和5年度
人口 (4月1日現在)	110,643	118,267	124,625	131,140	139,994	145,245	148,419	152,823	152,428
世帯数 (4月1日現在)	36,949	40,922	44,761	48,569	54,659	60,140	62,409	67,179	68,431

※昭和60年度以降の5年毎の額と令和5年度の額を表記しています。

# 一般会計の状況

## 歳入

歳入の根幹である市税は、367億484万円で前年度当初予算額と比較して3.0%の増を見込んでいます。歳入全体に占める割合は、57.9%です。基金等からの繰入金24億1,329万2千円は、財政調整基金や公共施設維持保全基金、都市交通施設整備基金などを活用しています。市債21億2,050万円は、中学校体育館・武道場空調設備等整備事業などの財源とします。

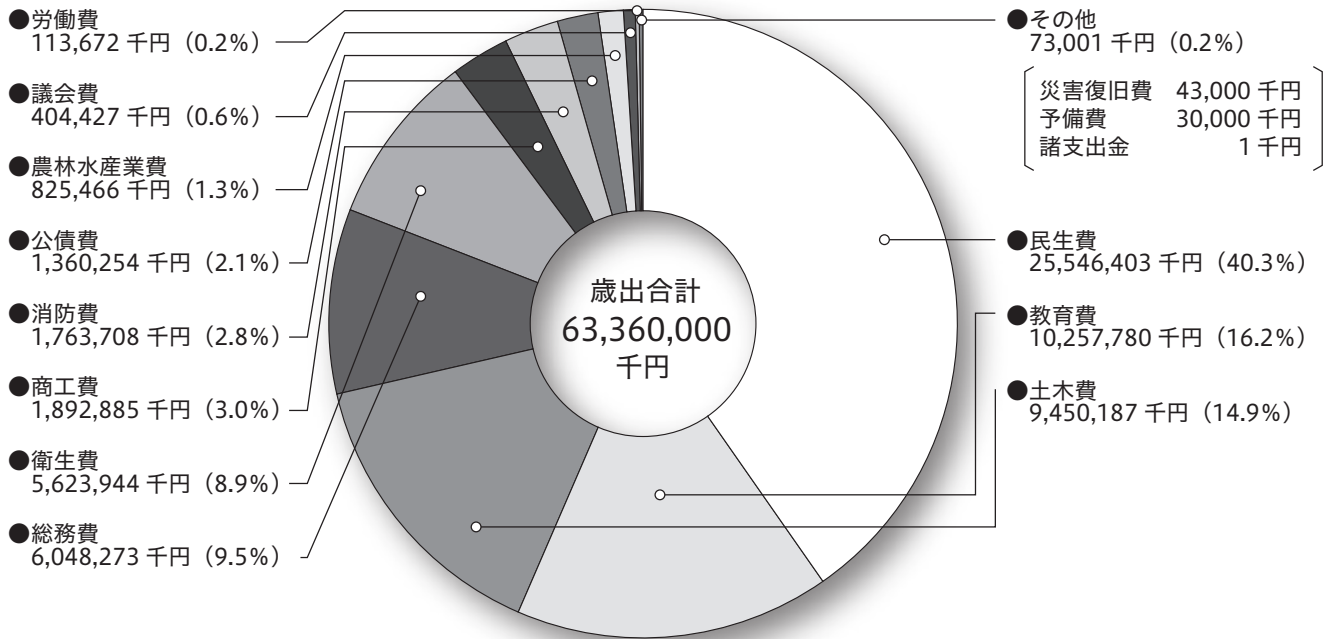


# 歳出

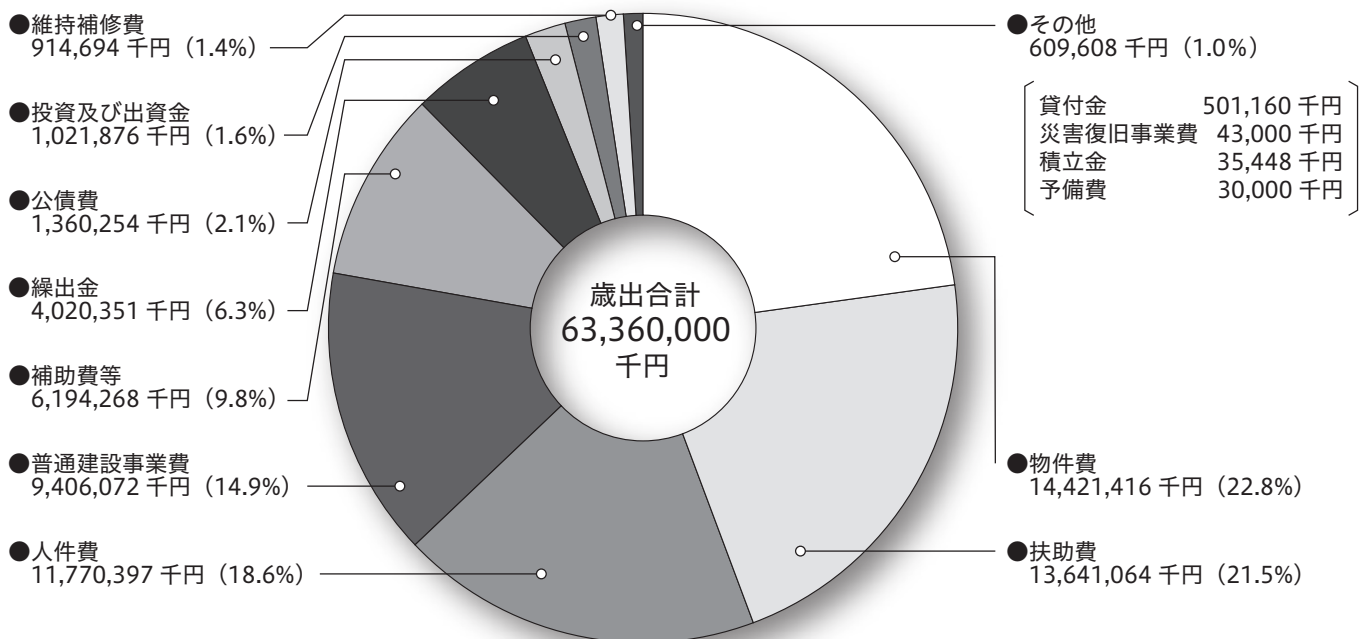
歳出の構成比で最も大きな割合を占めているのは、40.3%の民生費 255 億 4,640 万 3 千円です。その主なものは、児童手当支給事業や私立保育所運営支援事業などです。次に、16.2%の教育費 102 億 5,778 万円です。そして、14.9%の土木費 94 億 5,018 万 7 千円と続きます。

なお、歳出に占める普通建設事業費などの投資的経費の割合は、14.9%です。

〔目的別内訳〕



〔性質別内訳〕



### 市道01-4号線他道路新設改良事業 （刈谷南北縦貫道路）

176,143 千円

円滑な交通と歩行者の安全を確保するため、今川町交差点の形状を適正化するとともに、国道1号に接続する市道01-4号線の右折2車線化を行います。

- 交差点改良工事 1箇所
- 事業箇所 今川町

### 市道01-40号線他道路新設改良事業 （刈谷南北縦貫道路）

558,160 千円

慢性的な交通渋滞を緩和し、市街地に流入する通過交通を抑制するため、バイパス機能を持った幹線道路を整備します。

- 継続費 令和4～7年度  
総額 2,016,800 千円
- JR工事協定
- 橋りょう工事（上部工）
- 事業箇所 逢妻町ほか



橋りょう（イメージ）

### JR刈谷駅総合改善事業

212,430 千円

JR刈谷駅の安全性確保及び利便性向上を図るため、ホーム拡張、ホームドア設置、コンコース拡張及び改札増設などの駅の改良を行います。



JR刈谷駅（イメージ）

### 市道2-485号線他道路新設改良事業

96,400 千円

歩行者の安全確保及び利便性の向上を図るため、道路拡幅による歩道整備と電線類の地中化を行います。

- 道路新設改良工事 300 m
- 事業箇所 銀座ほか

### 都市拠点活用推進事業

28,420 千円

刈谷駅周辺の活気や魅力を高め、市の玄関口としてふさわしい駅前空間の創出をめざし、駅周辺における公共空間の活用を推進します。

- 刈谷駅周辺のイルミネーション  
実施期間 11月中旬～1月中旬（予定）
- 刈谷駅前線の活用促進



### 新 優良建築物等整備事業

182,400 千円

魅力的な都市空間の創出をめざし、低未利用地の活用やまちなか居住の誘導などを図るため、複合施設を整備する民間事業者に対して支援を行います。

- 桜町地区
  - (1) 事業費 60,800 千円
  - (2) 地区面積 約 0.3ha
  - (3) 延床面積 約 13,300㎡（20 階建て）
  - (4) 主な用途 商業施設、住宅施設、駐車場
- 広小路A地区
  - (1) 事業費 121,600 千円
  - (2) 地区面積 約 0.4ha
  - (3) 延床面積 約 15,600㎡（19 階建て）
  - (4) 主な用途 商業施設、住宅施設、駐車場

新 拡  
は 充  
は 事  
新 業  
規 業  
事 業

DX GX  
は は  
は 「  
コ デ グ  
ジ ジ リ  
タ タ ン  
ル ル ト  
ト ラ ラ  
ラ ス ス  
ス フ フ  
フ ォ オ  
ォ ー ー  
メ メ  
ー シ シ  
ョ ョ  
ン ン」  
」に 関  
関 する  
する 事  
事 業



快適な都市空間と市内外の円滑な移動環境の整備を進めるとともに、災害などのリスクに強い基盤整備を行うことにより、生活の質を維持・向上させることをめざし、都市と自然が共存した魅力ある住みよいまちづくりを進めます。

## 公共交通再編事業

30,440 千円

公共交通の更なる利便性向上を図るため、地域公共交通計画を策定するとともに、かりまるの路線改正、運営手法の検討を行います。また、予約に応じて目的地まで乗り合いで送迎するデマンド交通の導入検討を行います。

- 地域公共交通計画の策定
- バス運行計画の策定
  - (1) 路線・ダイヤなどの検討
  - (2) 意見交換会の実施
- デマンド交通の実証実験



## 新 公共交通利用促進事業

1,421 千円

市民の外出機会の創出及びかりまるの利用促進を図るため、イベントや啓発を行います。

- アプリを活用した利用促進イベントの実施
- モビリティカードの製作
- 各種イベントにおける啓発ブースの出展



モビリティカード (イメージ)

## 新 (仮称) たまち公園等整備事業

50,700 千円

公園機能の増進を図るため、しげはら園の移転及び刈谷豊田総合病院の拡充にあわせ、住吉公園を移転し(仮称)たまち公園を整備するとともに、神田公園を再整備します。

- (仮称) たまち公園の位置の検討
- (仮称) たまち公園・神田公園の実施設計
- 都市計画決定
- 事業箇所 田町ほか

## 公園再整備事業

248,023 千円

市民の健康増進の場を創出するため、近隣公園の再整備に合わせて、ウォーキングコースや健康遊具を設置します。また、公園の魅力向上を図るため、公募により選定された事業者が、公園内に飲食店、売店などの施設を設置し、その利益を活用して公園の整備、改修を一体的に行う公募設置管理制度 (Park-PFI) を活用した再整備を行います。

- 日高公園再整備工事
- 猿渡公園再整備工事 (Park-PFI)



## 魅力あふれる公園づくり事業

39,250 千円

誰もが行きたくくなるような魅力あふれる公園づくりをめざし、将来構想を策定した洲原公園、岩ヶ池公園、総合運動公園、亀城公園及びフローラルガーデンよさみの5公園を対象に、構想の実現に向けた取組を行います。

- サウンディング型市場調査
- 整備に向けた課題の整理
- 整備順位の検討



## 岩ヶ池公園整備事業

237,429 千円

利用者の安全確保、利便性の向上及び主要地方道名古屋岡崎線の交通の円滑化を図るため、当該道路東側の駐車場を再編します。

- 駐車場整備工事 約 1.0ha
- 事業箇所 東境町

## 新 水野家ゆかりのまち交流宣言 10周年記念事業

14,000 千円

水野家ゆかりのまち交流宣言 10 周年及び大河ドラマ「どうする家康」の放送を機に、水野家ゆかりの地として刈谷の歴史に興味を持ってもらえるよう、講演会やイベントなどを開催します。

- 記念セレモニー及び講演会など（予定）
  - (1) 開催日 10 月 22 日午後
  - (2) 会場 総合文化センター
- 大河ドラマ「どうする家康」に関係したイベントなど
  - (1) 「どうする家康」関係イベント
    - ア 開催日 5 月 21 日午後
    - イ 会場 総合文化センター
  - (2) 刈谷城 A R 体験スポットの設置（予定）
    - ア 開始時期 5 月下旬
    - イ 設置場所 亀城公園内

## 美術館企画展開催事業

33,937 千円

質の高い美術品や展示物にふれる機会を提供するため、著名な美術家やイラストレーターの企画展を開催します。

- 開館 40 周年記念コレクション展
  - (1) 事業費 9,004 千円
  - (2) 会期 4 月 22 日～6 月 18 日
- 和田誠展
  - (1) 事業費 24,933 千円
  - (2) 会期 9 月 16 日～11 月 5 日



「淡墨桜」  
昭和 62 年 後藤純男

## 拡 いじめ及び不登校児童生徒指導事業

4,032 千円

児童生徒及び保護者の不安軽減や問題解決を図るため、いじめや不登校児童生徒に対応するスクールカウンセラーについて、相談時間の拡充を行うとともに、学校と関係機関の連携及び調整を行うスクールソーシャルワーカー機能を拡充します。

## 歴史博物館企画展開催事業

31,401 千円

歴史や文化財にふれる機会を提供するため、刈谷やその周辺の地域の歴史を紹介するほか、さまざまな歴史資料を展示する企画展を開催します。

- 北斎漫画展
  - (1) 事業費 9,751 千円
  - (2) 会期 4 月 22 日～6 月 4 日
- 井ヶ谷古窯展
  - (1) 事業費 6,230 千円
  - (2) 会期 7 月 22 日～9 月 10 日
- 姫たちの想い展
  - (1) 事業費 15,420 千円
  - (2) 会期 10 月 14 日～11 月 26 日



『北斎漫画 三編』《雀踊り》  
(浦上コレクション)

## 新 夢が広がる未来応援事業

6,849 千円

子どもたちが夢の選択肢を広げ、将来の目標を持つきっかけとなるよう、中学生を対象に文化芸術やスポーツの分野などで活躍している方の体験談やチャレンジすることの大切さなどの話を聞く機会を創るため、講演会を開催します。

- 会場 総合文化センター（予定）
- 対象者 中学 3 年生（会場またはオンライン視聴）  
中学 1・2 年生（オンライン視聴）
- 開催日 8 月（予定）

## DX 新 図書館 ICT 化事業

18,938 千円

市民サービスの向上、視覚障害者などへの読書環境の整備及び学校教育への活用を図るため、電子図書館及び古典籍の検索・閲覧システムを導入します。

- 電子図書館の導入
  - (1) 一般向け電子書籍
  - (2) 視覚障害者向け電子書籍
  - (3) 児童向け電子書籍
- 村上文庫など本市所蔵古典籍の w e b 検索・閲覧システムの導入



学力と豊かな心の育成をめざし、学校、家庭、地域との連携による質の高い教育を進め、生涯にわたって学習やスポーツに取り組める機会を多様な形で提供するとともに、本市の歴史・文化の継承と活用により、地域への誇りと愛着を深め、次代を担う人材を育むまちづくりを進めます。

## 中学校体育館・武道場 空調設備等整備事業

954,000 千円

教育環境の向上及び避難所機能の強化を図るため、体育館・武道場に空調設備などを整備するとともに、照明設備のLED化を行います。

- 空調設備設置工事
- 屋根遮熱塗装工事
- 階段及び通路などの照明設備LED化工事



## 住吉小学校擁壁改修事業

83,000 千円

児童の安全を確保するため、校庭南側及び東側の擁壁、法面の改修工事を行います。

- 継続費 令和5～6年度  
総額 205,000 千円
- 擁壁改修工事 約 210m

## GX ウィングアリーナ刈谷等施設改修事業

132,759 千円

アジア競技大会や第3種公認陸上競技場認定継続などに向けて、ウィングアリーナ刈谷などの施設機能を拡充します。

- ウィングアリーナ刈谷  
メインアリーナなどの天井改修設計
- ウェーブスタジアム刈谷など
  - (1) バリアフリー改修工事
  - (2) 第3種公認陸上競技場認定改修工事



## 小中学校大規模改造事業

865,992 千円

施設の保全及び良好な教育環境の維持を図るため、老朽化した校舎の機能を回復させるとともに、教育環境の変化に適合させるための大規模な改修を行います。

- 富士松東小学校
  - (1) 事業費 411,300 千円
  - (2) 中舎及び南舎の一部の内外装及び設備の改修工事ほか
- 雁が音中学校
  - (1) 事業費 454,692 千円
  - (2) 南舎の内外装及び設備の改修工事ほか
  - (3) 北舎の実施設計

## 富士松南小学校体育館改築事業

391,770 千円

教育環境の向上及び避難所機能の強化を図るため、空調設備やバリアフリースイレを備えた体育館に改築します。

- 継続費 令和4～6年度  
総額 753,150 千円
- 体育館及び渡り廊下建設工事
- 既設体育館及び渡り廊下解体工事
- 外構工事

## 新 刈谷市スポーツ協会 親子スポーツ教室事業

750 千円

市民スポーツの普及振興を図るため、ホームタウンパートナーチームの試合観戦後に親子で楽しめるスポーツ教室を開催します。

- 会場 ウィングアリーナ刈谷
- 開催日 シーホース三河公式戦終了後（年5回予定）
- 参加人数 各回 15 組程度

## (仮称) 逢妻川河川敷運動広場整備事業

120,000 千円

市民のスポーツニーズへの対応と健康増進を図るため、逢妻川河川敷にサッカー場や多目的広場などのスポーツ施設を整備します。

- 継続費 令和5～6年度  
総額 330,000 千円
- 整備工事 約 3.8ha
- 事業箇所 逢妻町

## ～人と技術でにぎわいを創り未来につながるまちづくり～

人と自然が調和し、環境への負荷が少ない持続可能な社会の形成に配慮するとともに、ものづくりによって培ってきた高い技術と能力の蓄積を有効にいかしつつ、農業、商業、工業のバランスが取れた産業の振興を図り、働き続けることのできるにぎわいのある明るいまちづくりを進めます。

### 【拡】がんばる商業者応援事業

5,000 千円

商業の活性化を図るため、既に市内で商業を行う中小企業者を対象に、新たな挑戦や創意工夫をもった事業活動に対して補助を行います。

- 対象経費 店舗改装費、備品購入費、商品開発費、販路拡大及び広告に要する費用など
- 補助率 2分の1
- 補助額 上限 25 万円（店舗改装を伴う場合は 50 万円）

### 【DX】産業イノベーション推進事業

35,013 千円

新たな産業やイノベーションの創出を図るため、企業人材や次世代を担う子どもたちの育成を中心とした多様なプログラムを実施します。

- 人材・次世代育成の支援
  - (1) CoDoものTechプロジェクト
  - (2) 起業家育成支援プロジェクト
  - (3) 未来創造たまご塾inかりや
- コワーキングスペースなどの運営
- イノベーション推進企業の支援

### 【DX】【拡】農業用機械等導入支援事業

1,000 千円

農作業の自動化や省力化、農業技術の継承を図るため、スマート農業機器の導入に対して補助を行います。

- 対象経費 ドローンや収穫ロボットなどのスマート農業機器購入費
- 補助率 10分の1
- 補助額 個人 上限 130 万円  
法人 上限 200 万円

### 【GX】【新】事業用脱炭素促進設備導入費補助事業

105,606 千円

CO<sub>2</sub>排出量の削減を図るため、省エネルギー診断により削減効果が見込まれる設備を導入する事業者に対して補助を行います。

- 対象設備
  - (1) エネルギー効率の向上またはエネルギー転換によりCO<sub>2</sub>排出量の削減に寄与する設備
  - (2) 太陽光発電設備などの再生可能エネルギー発電設備
- 補助率 2分の1
- 補助額 上限 1,000 万円

### 【拡】創業者支援事業

1,000 千円

地域経済の活性化を図るため、市内で創業する事業者を対象に、従来の事業所賃借料、法人登記費及び販促費に加え、新たに改装に係る工事費に対して補助を行います。また、補助対象に市外在住者を加えます。

- 対象経費 内装工事、外装工事、設備工事など
- 補助率 2分の1
- 補助額 上限 50 万円

### 【新】みんなでロボットコンテスト実施事業

4,000 千円

小学生を対象に、ロボットの製作を通して創意工夫する力を伸ばし、自分のアイデアを形にする「モノづくり」の楽しさを体感できるロボットコンテストを開催します。

- 対象者 小学生 100 名程度
- 参加費 1 人あたり 1,000 円



### 【DX】【新】スマート農業導入支援事業

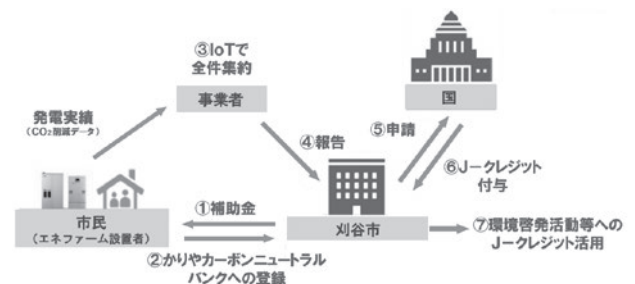
316 千円

農家のスマート農業への関心を高め、AIやIoTなどの先端技術を活用した機器の導入を促進するため、給水・止水や水位データの管理をスマートフォンで行うことのできる水管理システムの実証実験を行います。

### 【GX】【新】かりやカーボンニュートラルバンク事業

200 千円

CO<sub>2</sub>排出量の削減を図るため、家庭にエネファームを設置する市民により構成される「かりやカーボンニュートラルバンク」を創設し、CO<sub>2</sub>削減量を集約するとともに、削減量に応じて国から付与される「J-クレジット」を環境啓発活動などに活用する、CO<sub>2</sub>削減プロジェクトを実施します。



CO<sub>2</sub>削減プロジェクト（イメージ）

～支え合い誰もが安心して暮らせるまちづくり～

**子育て情報発信リニューアル事業**

2,084 千円

三世代が子どもを中心に交流を深めるきっかけとして、祖父母に向けて父母から渡すプレゼント冊子を刊行し、互いに楽しみ、助け合いながら子どもを育てる環境づくりを推進します。また、刈谷市ホームページの「子育て」ページを、楽しい、見やすい、探しやすいページにリニューアルします。



**拡 予防接種事業**

16,284 千円

子宮頸がんの予防を図るため、令和4年度から積極的勧奨を再開した子宮頸がんワクチンについて、従来の2価及び4価ワクチンに加え、新たに定期接種に承認された9価ワクチンについても、接種対象に拡充します。



**東刈谷保育園大規模改造事業**

406,220 千円

施設の保全及び良好な保育環境の維持を図るため、老朽化した園舎の大規模な改修を行います。

- 継続費 令和4～5年度
- 総額 504,220 千円
- 内外装及び設備の改修工事ほか

**GX 新 児童発達支援センター移転整備事業**

13,000 千円

通園児の療育環境の改善、保育所などへの訪問支援及び巡回相談支援の充実を図るため、取り壊し予定のさくら保育園北園舎跡地へしげはら園を移転整備し、児童発達支援センターとしての機能を拡充します。また、環境負荷の軽減を図るため、建物の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備の導入を行い、ZEB化を実現します。

- 基本設計
- 事業箇所 若松町

**夢と学びの科学体験館  
特別企画展開催事業**

22,500 千円

子どもたちに広く科学の楽しさにふれる機会を創出し、次代を担う人材の育成に寄与するため、春、夏、冬の学校などの長期休業期間を中心に、科学にまつわる企画展を開催します。

- 体験型コンテンツの展示
- プラネタリウム番組の放映

**拡 育児ママ訪問サポート事業**

164 千円

親子のストレスを軽減し、良好な親子関係の構築を促すため、新生児の行動や反応を観察することにより、その子の持つ個性や能力を早期から把握できるNBO（エヌボ・新生児行動観察）を導入します。



**拡 生活困窮者自立支援事業**

402 千円

より多くの生活困窮世帯の子どもの学習機会を確保し、貧困の連鎖を防止するため、従来子ども相談センターで実施していた学習支援事業について、会場を移転し、受入人数を10人程度拡充します。

- 受入人数 20人程度
- 会場 中央図書館（第2・3会議室）



**GX すぎな作業所等整備事業**

250,200 千円

障害者の就労支援及び生活支援の拡充を図るため、老朽化したすぎな作業所を建て替えます。また、環境負荷の軽減を図るため、建物の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備の導入を行い、ZEB化を実現します。

- 継続費 令和5～6年度
- 総額 834,000 千円
- 構造規模 鉄筋コンクリート造 地上2階建て
- 延床面積 1,742㎡（予定）
- 事業箇所 下重原町



子育て支援及び保健・福祉サービスの維持・向上を図るとともに、災害や感染症、交通事故、犯罪などに対する安全性を高めることにより、みんなで支え合いながら、多様性が尊重され、誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

## 介護施設等整備費補助事業

41,151 千円

介護保険事業計画に基づき、安定した質の高い介護サービスの提供体制を整備するため、施設整備費及び開設準備経費に対して補助を行います。

### ■看護小規模多機能型居宅介護事業所

- (1) 事業箇所 未定（1箇所）
- (2) 定員 29人
- (3) 開所予定 令和5年度以降（令和5年度公募予定）

## DX 新 高齢者健康増進事業 (介護保険会計)

8,349 千円

介護予防及び介護状態の重度化防止などを推進するとともに、運動の習慣化や社会参加などを促すため、SNSを用いた動画配信や健康教室などを開催します。

- LINEを用いたYouTube体操動画の配信
- ZOOMを用いた週1回程度のオンライン体操教室の開催
- 栄養状態が低下した高齢者に向けた通所型及び1日型健康教室の開催

## 拡 げんき応援事業

15,818 千円

市民の健康増進を図るため、安心安全で効果的な運動ができる場所として、新たに洲原げんきプラザを開設します。

- 開設場所 北部生涯学習センター1階
- 開設日 4月1日



## 拡 災害対策管理事業

14,024 千円

災害時の支援体制を強化するため、備蓄倉庫内の備蓄品を計画的に更新するとともに、福祉避難所に要配慮者用の備蓄品を新たに配備します。

- 組立式トイレや手指消毒液などの更新
- 液体ミルクの配備
- 福祉避難所へのストーマ装具などの配備

## 拡 地域サロン活動等補助事業 (介護保険会計)

720 千円

体操、レクリエーションなど介護予防に資する取組を行う住民主体の通いの場（サロン）の継続的な活動を支援するため、補助要件を緩和します。

- 補助要件 65歳以上の高齢者が5人以上参加している団体（従来は居宅要支援被保険者などが3人以上参加している団体）

- 補助額 上限 36,000 円



## 拡 市民生活支援事業

301,610 千円

物価の高騰に直面している市民や事業者を支援するため、令和4年7月の検針分から実施している水道料金に係る基本料金の10か月分の免除について、引き続き6か月分を免除します。

- 北部地区  
5月、7月及び9月検針分  
(3月から8月までの使用分)
- 南部地区  
6月、8月及び10月検針分  
(4月から9月までの使用分)



## 新 全国女性消防操法大会支援事業

798 千円

第25回全国女性消防操法大会に出場する刈谷市消防団を支援し、女性消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図ります。

- 開催日 10月21日
- 開催場所 東京臨海広域防災公園
- 操法種別 軽可搬ポンプ操法 1隊7名



## ～持続的なまちの発展を支える行財政運営～

新たな技術の活用など時代の変化に応じた行財政運営に取り組むとともに、戦略的な情報の発信・収集や多様な主体との協力・連携を推進し、持続的に発展する豊かで魅力あるまちの実現に向けた仕組みづくりを進めます。

### DX スマートシティ推進事業

18,698 千円

地域課題の解決を図り、持続可能なまちづくりをめざすため、民間企業などとの協働のもと、ICTなどの新技術や各種データを活用したスマートシティの取組を推進します。

- スマートシティ推進協議会の運営
- 実証実験の実施



### DX ICT活用推進事業

29,824 千円

社会情勢が大きく変化する中、持続可能な形で行政サービスを提供し続けるため、新しい情報技術の活用を図り、迅速で的確な行政サービスと業務の効率化を推進します。

- スマホ教室の開催
- 公式LINEの機能拡充
- デジタル人材育成研修の実施

### DX 新 キャッシュレス決済導入事業

12,933 千円

市民などの利便性の向上を図るとともに、非接触による感染症対策を講じるため、税務課、市民課及び富士松支所で交付する証明書の手数料などの支払において、キャッシュレス決済端末及びセミセルフレジを導入します。

### GX 公共施設LED化事業

68,654 千円

環境負荷及び維持管理経費の軽減を図るため、公共施設の照明機器について、リースによるLED化を促進します。

- 追加施設 市役所庁舎始め 13 施設
- リース期間 10 年

### DX 新 受付窓口改修事業

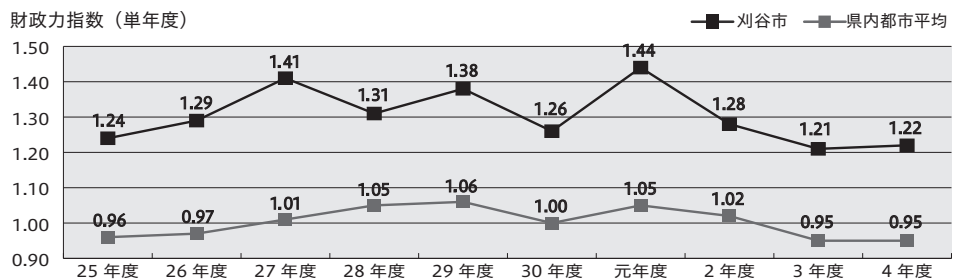
4,614 千円

マイナンバーカードに関する手続きを円滑にできるよう、専用受付窓口を設置するとともに、氏名、住所、生年月日及び性別を申請書に自動出力するシステムを導入します。

## 主な財政指標の推移

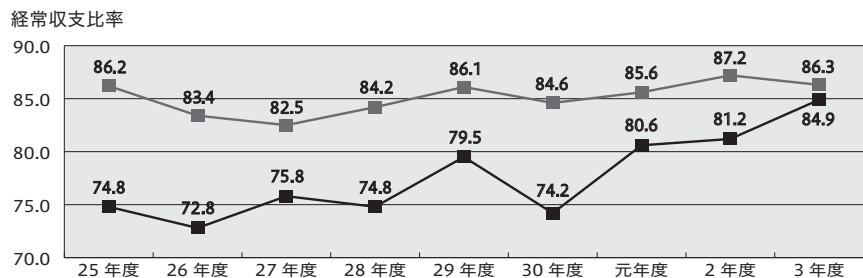
### (1) 財政力指数

地方公共団体の財政上の能力を示す指数で、1を超えるほど財政に余裕があります。



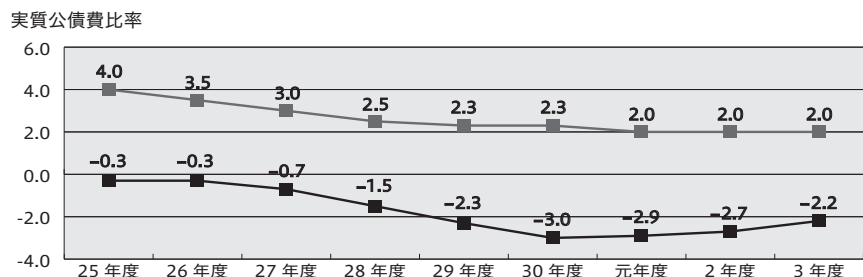
### (2) 経常収支比率

地方公共団体の財政構造の弾性を測る指標で、人件費、扶助費、公債費などの経常的経費に市税などの一般財源がどの程度充てられているかをみるもので、この比率が増加すると財政運営は硬直化します。



### (3) 実質公債費比率

一般会計や特別会計、企業会計の公債費に広域連合や一部事務組合における公債費を加えた実質的な公債費が、財政に及ぼす負担割合を直近の決算年度を含めた3カ年平均で表した指標で、この比率が低いほど財政が健全であるといえます。



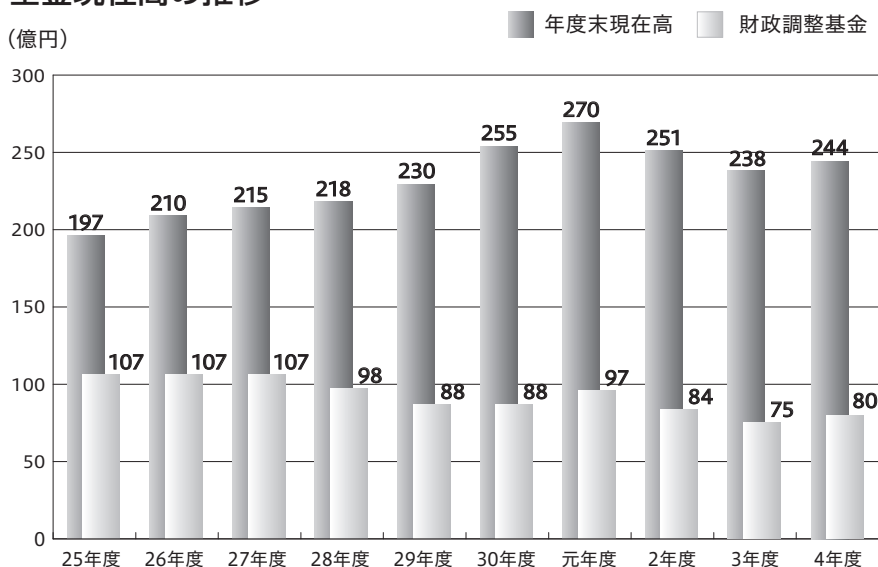
# 基金の状況

基金の現在高は、令和4年度末現在で、約244億3,000万円です。その内訳は、財政調整基金（約79億8,100万円）、公共施設維持保全基金（約60億5,100万円）、都市交通施設整備基金（約58億4,100万円）、亀城公園等整備基金（約16億7,500万円）が主なものです。

(単位：百万円)

## 基金現在高の推移

(億円)



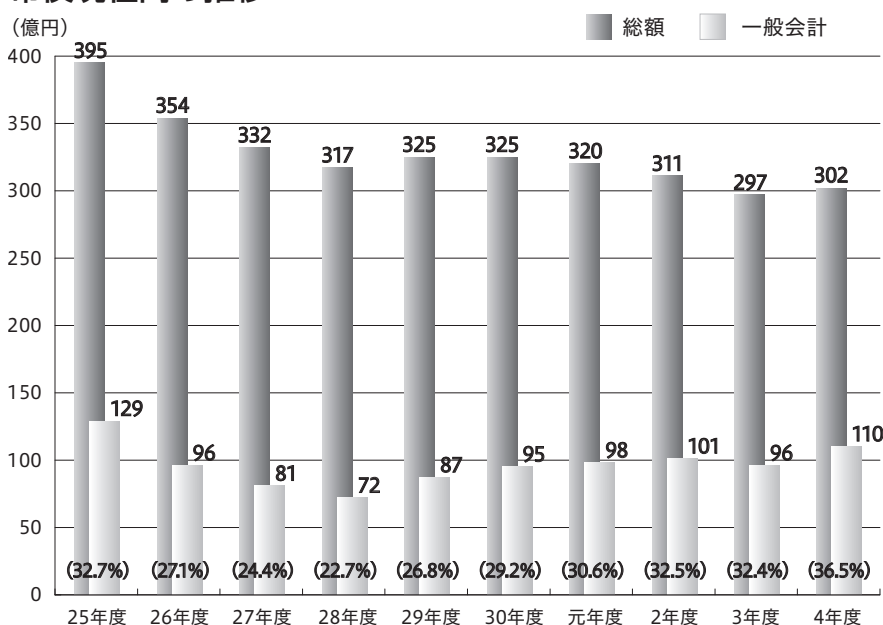
基金名	現在高
財政調整基金	7,981
国際交流振興基金	226
美術品等購入基金	596
地域福祉基金	273
国民健康保険基金	271
介護保険基金	520
緑化推進基金	317
市民活動支援基金	13
亀城公園等整備基金	1,675
公共施設維持保全基金	6,051
一般旅券収入印紙購入基金	10
都市交通施設整備基金	5,841
産業立地促進基金	656
合計	24,430

# 市債の状況

市債の現在高は、令和4年度末現在（見込み）で、約301億5,900万円です。そのうち、一般会計は、約110億800万円で36.5%、下水道事業会計は、約159億9,100万円で53.0%を占めています。

## 市債現在高の推移

(億円)



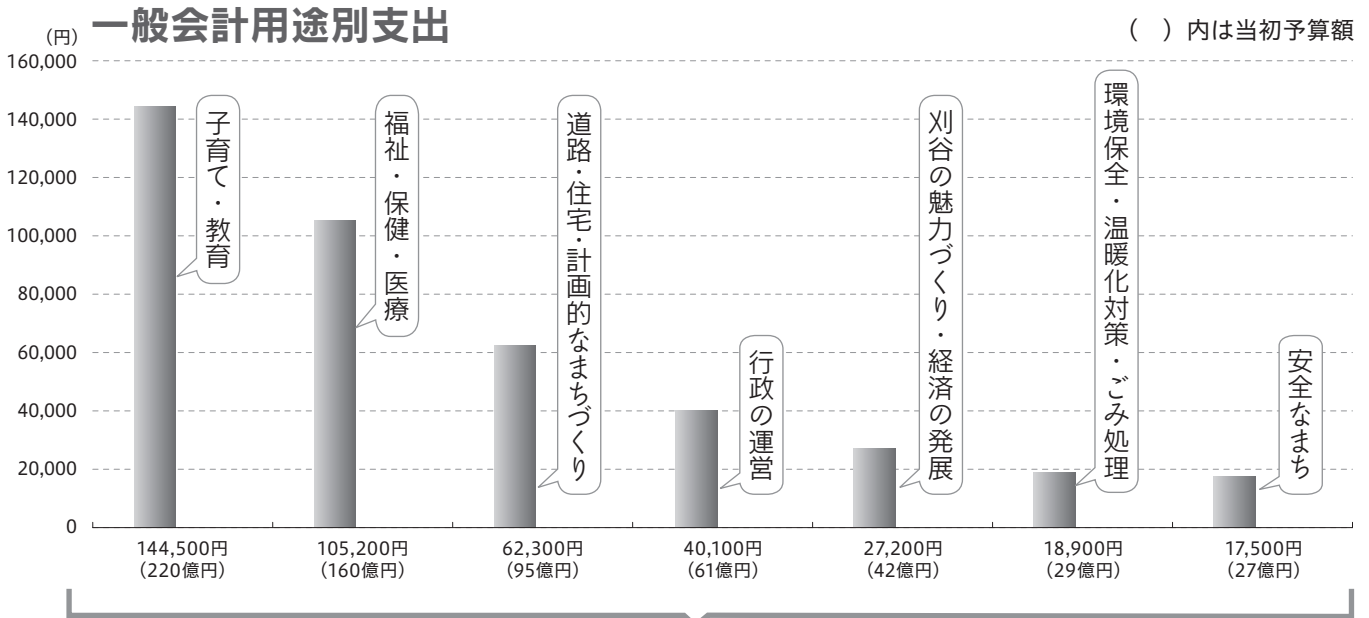
(単位：百万円)

会計名	現在高
一般会計	11,008
特別会計	6
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計	6
企業会計	19,145
水道事業会計	3,154
下水道事業会計	15,991
合計	30,159



# 市民1人当たりの予算額（用途別）

刈谷市の令和5年度予算総額633億6,000万円を、市民1人当たり（令和5年4月1日現在の人口152,428人）に換算すると415,700円となります。これは、市民生活の向上や地域経済の活性化などいろいろな目的の用途に使用されています。用途の中で最も多いものが、子育て・教育分野で144,500円、次に福祉・保健・医療分野に105,200円、そして、道路・住宅・計画的なまちづくり分野に62,300円の順となっています。なお、金額は端数を調整しています。



市民1人当たりに使われる予算額 **415,700円** 一般会計予算額 **633億6,000万円**

## 刈谷市の家計簿

刈谷市の令和5年度一般会計当初予算を、年収530万円(月収44万2,000円)のご家庭に例えて、1ヵ月の家計簿を作成しました。

### 刈谷市の1ヵ月の家計簿

収入		支出	
給与	298,000円	食費(人件費)	82,100円
基本給(市税)	256,000円	医療費、保育料など(扶助費)	99,600円
諸手当(地方譲与税、県税交付金など)	42,000円	家のローン返済(公債費)	9,500円
家の修繕代の助成金、奨学金など(国県支出金)	78,000円	家財道具の買替え、家の修繕費など(施設等整備費、維持補修費)	87,100円
パート収入、家財の売却による収入など(使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入)	51,000円	光熱水費、日用品、教育費など(行政運営費)	128,500円
家の修繕や車の買替えのための銀行からの借金(市債)	15,000円	1人暮らしの家族への仕送り(繰出金)	35,200円
合計	442,000円	合計	442,000円

家族の医療費(高齢者・児童福祉などの扶助費)、ローンの返済(公債費)、食費(人件費)の3つは、「義務的経費」と呼ばれています。この「義務的経費」が多いことは、一般家庭のエンゲル係数(家計における食費の占める割合)が高いことと同じで、家計にあまり余裕がないことを意味します。刈谷市の歳出総額に占める義務的経費の割合は約4割であり、県内市町村の平均割合約5割と比較すると低く、健全な財政であることを示しています。

## OUTLINE OF BUDGET 2023

